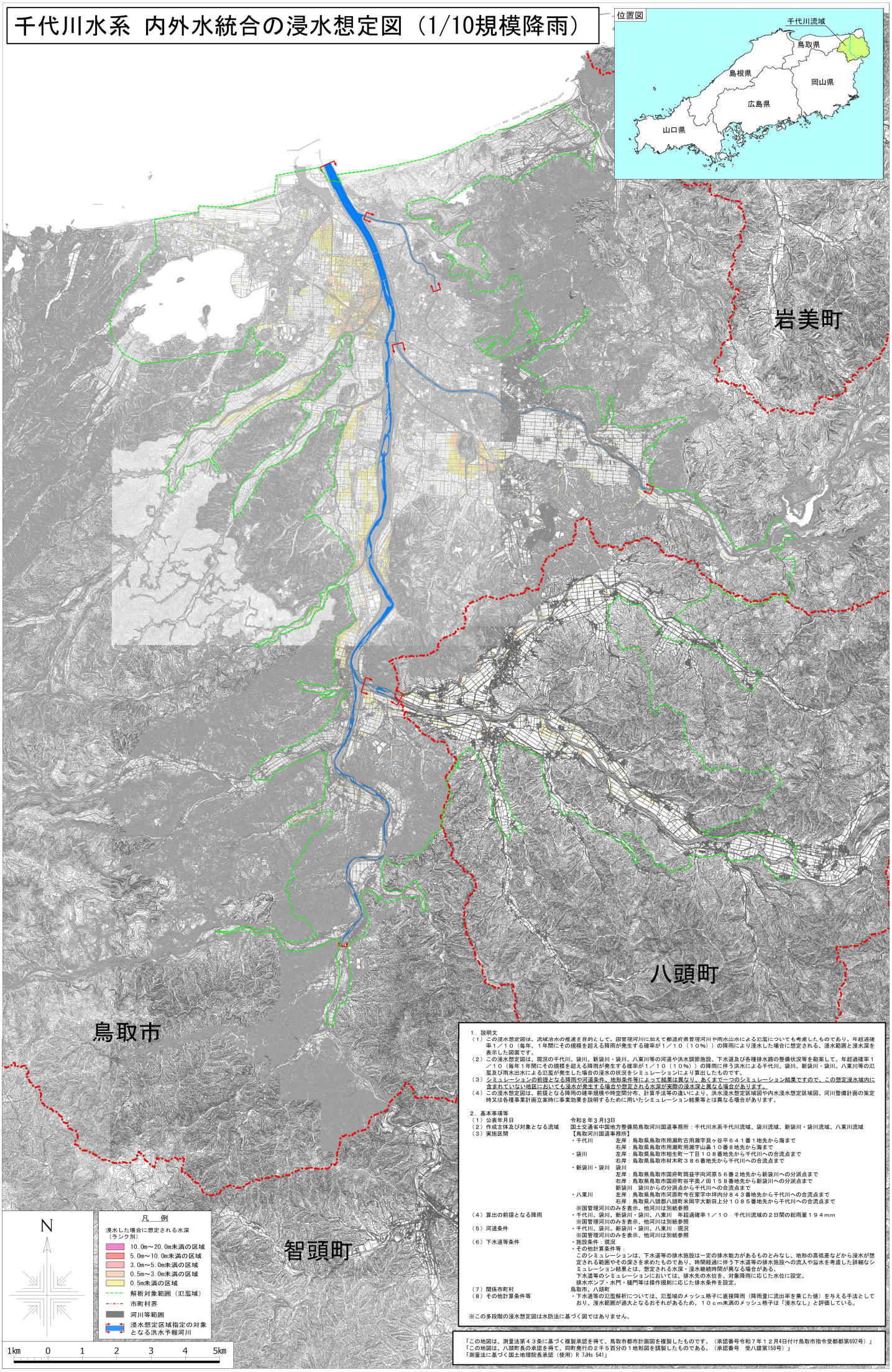
千代川水系 内外水統合の浸水想定図（1/10規模降雨）



1．説明文

（1）この浸水想定図は、流域治水の推進を目的として、国管理河川に加えて都道府県管理河川や雨水出水による氾濫についても考慮したものであり、年超過確率１／１０（毎年、１年間にその規模を超える降雨が発生する確率が１／１０（１０％））の降雨により浸水した場合に想定される、浸水範囲と浸水深を表示した図面です。

（2）この浸水想定図は、現況の千代川、袋川、新袋川・袋川、八東川等の河道や洪水調節施設、下水道及び各種排水路の整備状況等を勘案して、年超過確率１／１０（毎年１年間にその規模を超える降雨が発生する確率が１／１０（１０％））の降雨に伴う洪水による千代川、袋川、新袋川・袋川、八東川等の氾濫及び雨水出水による氾濫が発生した場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出したものです。

（3）シミュレーションの前提となる降雨や河道条件、地形条件等によって結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、この想定浸水域内に含まれていない地区においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

（4）この浸水想定図は、前提となる降雨の確率規模や時空間分布、計算手法等の違いにより、洪水浸水想定区域図や内水浸水想定区域図、河川整備計画の策定時又は各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果等とは異なる場合があります。

2．基本事項等

（1）公表年月日　令和８年３月13日

（2）作成主体及び対象となる流域　国土交通省中国地方整備局鳥取河川国道事務所：千代川水系千代川流域、袋川流域、新袋川・袋川流域、八東川流域

（3）実施区間　【鳥取河川国道事務所】

・千代川
左岸：鳥取県鳥取市用瀬町古用瀬字貝ヶ谷平６４１番１地先から海まで
右岸：鳥取県鳥取市用瀬町用瀬字山鼻１０番８地先から海まで

・袋川
左岸：鳥取県鳥取市相生町一丁目１０８番地先から千代川への合流点まで
右岸：鳥取県鳥取市材木町３８６番地先から千代川への合流点まで

・新袋川・袋川　袋川
左岸：鳥取県鳥取市国府町岡益字向河原５６番２地先から新袋川への分派点まで
右岸：鳥取県鳥取市国府町谷字奥ノ田１５８番地先から新袋川への分派点まで
新袋川　袋川からの分派点から千代川への合流点まで

・八東川
左岸：鳥取県鳥取市河原町今在家字中坪内分８４３番地先から千代川への合流点まで
右岸：鳥取県八頭郡八頭町米岡字大新田上分１０８５番地先から千代川への合流点まで

※国管理河川のみを表示、他河川は別紙参照

（4）算出の前提となる降雨　・千代川、袋川、新袋川・袋川、八東川　年超過確率１／１０　千代川流域の２日間の総雨量１９４mm
※国管理河川のみを表示、他河川は別紙参照

（5）河道条件　・千代川、袋川、新袋川・袋川、八東川：現況
※国管理河川のみを表示、他河川は別紙参照

（6）下水道等条件　・施設条件：現況
・その他計算条件等：
このシミュレーションは、下水道等の排水施設は一定の排水能力があるものとみなし、地形の高低差などから浸水が想定される範囲やその深さを求めたものであり、時間経過に伴う下水道等の排水施設への流入や溢水を考慮した詳細なシミュレーション結果とは、想定される水深・浸水継続時間が異なる場合がある。
下水道等のシミュレーションにおいては、排水先の水位を、対象降雨に応じた水位に設定。
排水ポンプ・水門・樋門等は操作規則に応じた排水条件を設定。

（7）関係市町村　鳥取市、八頭町

（8）その他計算条件等　・下水道等の氾濫解析については、氾濫域のメッシュ格子に直接降雨（降雨量に流出率を乗じた値）を与える手法としており、浸水範囲が過大となるおそれがあるため、１０ｃｍ未満のメッシュ格子は「浸水なし」と評価している。

※この多段階の浸水想定図は水防法に基づく図ではありません。

「この地図は、測量法第４３条に基づく複製承認を得て、鳥取市都市計画図を複製したものです。（承認番号令和７年１２月４日付け鳥取市指令受都都第692号）」
「この地図は、八頭町長の承認を得て、同町発行の２千５百分の１地形図を調製したものである。（承認番号　受八建第158号）」
「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）Ｒ７JHs 541」